

## BRT ひこぼしライン 導入車両・デザイン決定！

～ひと、地域、未来にやさしい電気バスを導入～

JR九州では、2023年夏開業予定の BRT ひこぼしライン(正式名称:日田彦山線 BRT)について、「電気バス」を含む計6台の車両を導入することを決定しました。BRT ひこぼしラインが目指す“やさしい交通機関”として、導入車両すべてにノンステップバスを採用し、電気バスにおいては地域の豊かな自然環境を守るだけでなく、災害時の非常用電源としての活用等、地域への貢献を目指してまいります。

また車両の内外装は、ロゴマーク及び BRT 駅のデザインをした社内の建築業務を行っているメンバーにより、地域の皆さまに愛されるよう想いを込めて、彩り豊かなデザインに仕上げました。

今後も2023年夏開業に向けて、地元自治体様や関係機関様と連携しながら、準備を進めてまいります。

### ★ 導入車両について

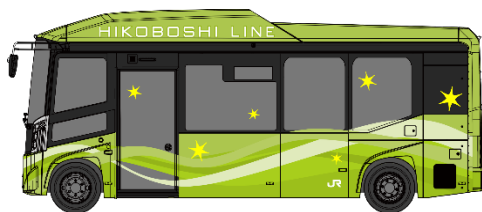
小型電気バス……………4台  
(BYD製 J6 定員25名、座席17席)

中型ディーゼルバス……2台  
(いすゞ自動車株式会社製 ERGAmio 定員56名、座席28席 ※予定)  
※電気バス、ディーゼルバス共に低床のノンステップ仕様です。  
※定員数は運転手を含みます。

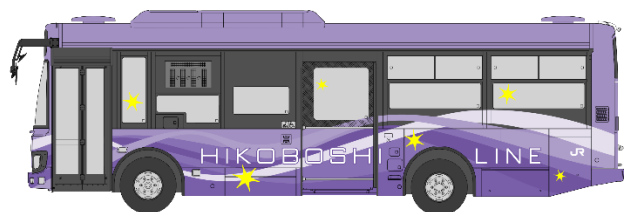
### ★ 車両デザインについて

#### 【外装デザイン】

外装デザインは、“おりひめの羽衣”をイメージしており、色とりどりにきらめく地域の魅力を6色で表現しています。羽衣をはためかせながら、ひこぼしラインを颯爽と走る姿にご期待ください。



<電気バスイメージ(棚田カラー.ver)>



<ディーゼルバスイメージ(あやめカラー.ver)>

※デザインはイメージです。変更となる場合がございます。

<6色パターン>



しゃくなげカラー.ver



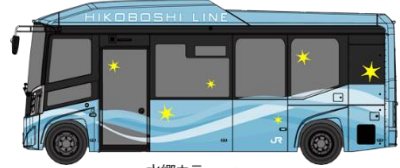
添田町の町花  
「しゃくなげ」



棚田カラー.ver



東峰村の「棚田」



水郷カラー.ver



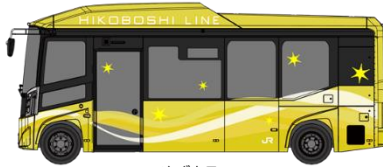
日田市の「水郷」



やまなみカラー.ver



英彦山の「やまなみ」



ゆずカラー.ver



東峰村の特産品  
「ゆず」



あやめカラー.ver



日田市の花  
「あやめ」

※デザインはイメージです。変更となる場合がございます。

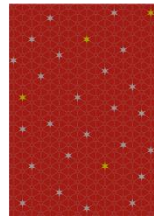
【内装デザイン】

内装には、“ひこぼし”を散りばめたオリジナルデザインのシートモケットを、外装と同じ6色用意し、バスデザイン全体としての統一感を持たせます。床材も明るく、ぬくもりある木目調を起用し、乗ることの楽しさやわくわく感を創出します。



<内装イメージ(やまなみカラー.ver)>

しゃくなげカラー.ver



棚田カラー.ver



水郷カラー.ver



やまなみカラー.ver



ゆずカラー.ver



あやめカラー.ver



※デザインはイメージです。変更となる場合がございます。

★ 今後のお知らせ項目

ダイヤ、所要時間、運賃 などについては、決定次第お知らせします。